

平成29年9月30日

本荘高校PTA会報136号

秋田県立本荘高等学校 校長 今井 智幸

未来を担い、未来を創る人材育成のために

今年度の本校の教育方針は、

- 1 教育活動全体を通じて、未来を切り拓く人間力や社会に貢献する人材を育成する
- 2 キャリア教育の充実の下、志高く自己実現を果たそうとする態度を育成する

となっています。

ここ本荘高校で、未来を拓く基盤となる確かな学力や豊かな人間力を育み、将来社会に貢献する人材を育むという本校の使命を述べています。「未来」には、生徒一人ひとりの未来、ここ由利本荘市・にかほ市の未来、ふるさと秋田の未来、そして二十一世紀という未来という意味、また、「自己実現」には、変革の激しい時代にあって自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となって欲しいという願いが、それぞれ込められています。

秋田の少子高齢化、人口減少には歯止めがかからず、2040年には約70万人まで減少すると予測され、地域コミュニティ機能の低下や経済規模の縮小、労働力不足等が懸念されています。

未来の地域やふるさと秋田を支えるのは、いつの時代にあっても若者です。

今後とも、保護者、同窓会等の学校関係者や地域と一層の連携と協働を深めながら、生徒たちの〈未来〉のために職員一同力を合わせ、日々の教育活動に努めていく所存です。これまでと変わらない御理解と御支援をお願い申し上げます。